

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第3区分

【発行日】平成17年6月23日(2005.6.23)

【公開番号】特開2003-213157(P2003-213157A)

【公開日】平成15年7月30日(2003.7.30)

【出願番号】特願2002-13212(P2002-13212)

【国際特許分類第7版】

C 0 9 C 1/64

C 0 9 C 3/10

C 0 9 D 5/03

C 0 9 D 5/29

C 0 9 D 7/12

C 0 9 D 201/00

【F I】

C 0 9 C 1/64

C 0 9 C 3/10

C 0 9 D 5/03

C 0 9 D 5/29

C 0 9 D 7/12

C 0 9 D 201/00

【手続補正書】

【提出日】平成16年9月27日(2004.9.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 1 4 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 1 4 6】

粉末状サンプルの分析方法としては、粉末状サンプルを秤量した後、N-メチルピロリドン(NMP)で熱硬化性樹脂成分を溶解し、次いで濾過でNMPを除去し、残留した基体アルミニウム粒子(含樹脂被膜)を十分に洗浄した後乾燥させて、その重量を測定した。フッ素系樹脂被膜はNMPには溶解しないので、上記の方法で測定したフッ素系被膜の含有量から基体アルミニウム粒子分を換算する。